



SCIENCE BASED TARGETS

DRIVING AMBITIOUS CORPORATE CLIMATE ACTION

当社は2023年9月、2030年に向けた当社の温室効果ガス排出削減目標が、地球温暖化対策への国際的な枠組みである「パリ協定」で掲げられた目標に整合する水準であるとして、SBT (Science Based Target) イニシアチブよりSBT認定を取得しました。

2030年目標

Scope 1・Scope 2 (※1) : 2018年比で50%削減

排出削減の進捗

2025年3月までの1年間の排出量 2018年度比53.72%削減

※1 Scope 1 : 自社による温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼など)

Scope 2 : 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出

SBTとは

SBTは、パリ協定の目標 (世界的な平均気温上昇を産業革命以前に比べて2℃より十分低く保つとともに、1.5℃に抑える努力を追求する) が求める水準と整合した企業の温室効果ガス排出削減目標のこと。企業が設定する目標がSBTに整合しているかの検証・認定は、CDP、国連グローバルコンパクト、世界資源研究所 (WRI)、世界自然保護基金 (WWF) の4団体が共同で運営するSBTイニシアチブによって行われています。

SBT公式サイト

<https://sciencebasedtargets.org/>